



リフォーム×DIY=ちょうどいい生活感

■テーマと概要

40代のご夫婦と高校生の娘さんが仲良く暮らす1様邸。築20年が経ち、設備の老朽化が徐々に気になってきました。20㎡のLDKにはキッチン用品などの物で溢れ、キッチンの色や床材も濃い色味で全体的に暗ぼった印象でした。年頃の娘さんとおしゃれなキッチンで仲良く並んで料理をしたい！という奥様の夢を叶えるべく今回リフォームを決意しました。

間取りやキッチンの配置は変えずに同じ位置で改装しました。システムキッチンや床材、クロスの色味を明るくすることで、LDK全体の印象も明るくなりました。趣味がDIYという奥様お手製のカウンター等が、新しいキッチンや床材と調和する事で古過ぎず、新し過ぎずのちょうどいい生活感のある空間が完成しました。

■DATE

所在地：豊川市
築年数：20年
建て方：一戸建て

構造：木造
階数：2階建て
延べ面積：98㎡

リフォーム面積：20㎡
工事期間：1ヶ月
工事完了期間：28年3月

【Before】

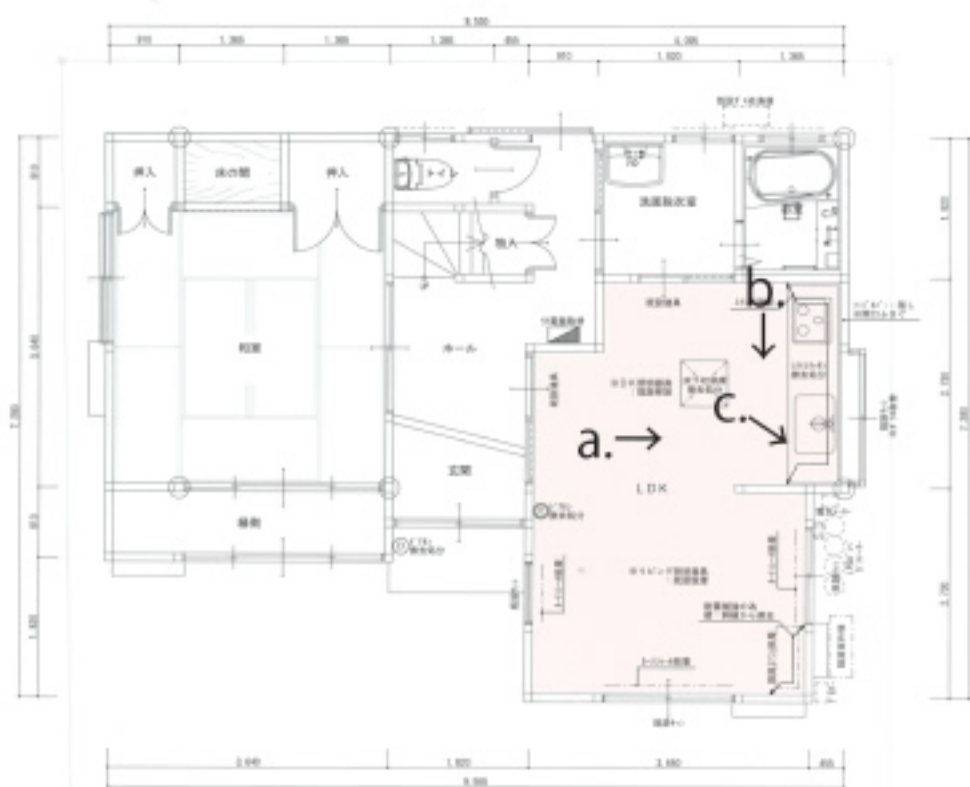


▲キッチン：収納を作るも限界が来た。物が収納しきれない様子。

▲家電：置き場所もなく2人入られるスペースがない。一人が限界。

▲出窓：キッチンに入らない物や食器を置く為、窓が塞がり光が入らない。

Before平面図



After平面図



【After】



■ポイント

- A. LDK全体を見る。
全体的にホワイトカラーを使用。床材はメイプル材の幅広を増し張りし広く感じる様にした。奥様お手製のカウンターがナチュラル感をアップさせ、カフェの様な空間となった。
- B. キッチンを見る。
調理スペースが広いタイプを選んだので奥様と娘さんが2人で並んでも十分ゆとりがある。吊り戸棚は家具屋に依頼し、可愛い印象。
- C. ご主人と奥様が打ち合わせの内容や気になった事を書き留めていた『リフォームノート』。好きなテイストの本などもあり、打ち合わせをとても楽しく進めることが出来た。
- D. キッチン～DKを見る。
キッチンやカウンターの収納が増えたので、すっきりとした。